

神奈川県教育委員会教育長 殿

神奈川県立横須賀高等学校長

平成27年度学校目標設定報告書(全日制の課程)

次のとおり学校目標を設定しましたので報告します。

学校目標	取組の内容	
	具体的な手立て	評価の観点
<p>《教育家庭》 教育実践校「学力向上進学重点」としての本校独自の教育活動のあり方を追求し、実践する</p> <p>生徒の興味・関心や意欲に応じた多様な学びの機会を設定し、グローバル人材の育成を期するとともに「学力向上進学重点」としての取組の充実を図る。</p>	<p>① 生徒の学力を向上させ進路実現を果たすため、教育課程のさらなる改善に取り組む。学習指導を中心にすえて「横高スタンダード」を拡充するための取組を進める。また、特別活動等の充実を図り円滑な教育活動を展開する。</p> <p>② 「横高アカデミア」等の本校独自の教育活動を通して、自己探求力・知的探究心・課題解決能力の向上を図る。</p> <p>③ グローバルな人材を育成するためのさまざまなプログラムを提供する。</p>	<p>① 生徒の進路実現をめざす教育課程をさらに改善し、生徒のニーズに応えることができたか。「横高スタンダード」の拡充ができたか。また、「学力向上進学重点」教育実践校として教育活動の円滑な展開ができたか。</p> <p>② 本校独自の教育活動を通して、自己探求・学問探究の姿勢が醸成され、学びへの意欲・関心の高まりが見られたか。</p> <p>③ 国際交流プログラムへの生徒の参加を促せたか。</p>
<p>《生徒指導・生徒支援》 生徒の横須賀高校への帰属意識を高め、本校の伝統を守りさらに発展させる姿勢を持たせる</p> <p>生徒一人ひとりにきめ細かな教育支援を行うことにより豊かな人間性や社会性を備えた健康で活力ある人材の育成を図る。</p>	<p>① すべての教育活動を通して本校生徒通しての矜持を持たせ、自主・自律の意識を高めさせる。集団への帰属意識を持たせるとともに、個を大切にすることを醸成する。</p> <p>② 生徒とのコミュニケーションを重視し、個に応じた「心とからだの健康づくり」の支援を組織的に行う。専門関係者と連携した健康相談活動や学校支援活動を推進する。</p> <p>③ 朋友会・ボランティアバンク等の関係団体と協力し、生徒が社会への関わりや自らの進路を考えるとともに社会での果たすべき役割に気づかせる取組を進める。</p> <p>④ 環境教育の一環として、日々の清掃活動を通して生徒の公共性や環境美化に対する意識を高める。</p>	<p>① 本校の伝統を継承しさらに発展させていくため、自らの責任と役割を自覚させる場として学校行事や生徒会活動、部活動を活用できたか。また、社会規範遵守への意識を高めるとともに、学校生活におけるマナーの向上が図れたか。</p> <p>② 生徒との面談や日常のコミュニケーションをとり、生徒への適正な教育支援ができたか。また、スクールカウンセラーや教育相談コーディネーターとの連携はできたか。</p> <p>③ 学外の活動に生徒の参加を促すことができたか。</p> <p>④ 日々の清掃活動を通じた生徒の美化意識の向上は見られたか。また、環境委員による各クラスの取組ができたか。</p>
<p>《学習指導・授業改善》 教育実践校「学力向上進学重点」として生徒の第一志望への進路実現に向け授業力向上に努める</p> <p>生徒の学習への主体的な取組を促すとともに、学力の深化と向上を図るため授業力向上を推進する。</p>	<p>① 授業力向上に向けて「生徒による授業評価」を有効活用し、全教職員による研究協議会等を開催する。</p> <p>② 自学自習の姿勢の育成と学力向上を目指し、長期休業中や休日の講習等の各企画を組織的に計画・遂行する。講習等は生徒のニーズにあった内容・レベルに設定する。</p> <p>③ 3学年の「特別クラス」が、該当クラスだけでなく学年、学校全体に良い影響を与えられるように運営する。</p> <p>④ 模擬試験の結果のデータ分析を行い、その後の教科指導・進路指導に関する内容・方針決定に資する。また、生徒保護者との情報の共有を図り、進路指導の効果を高める。</p> <p>⑤ 生徒の学力向上のため、より精度の高い試験問題の作成と検証を行う。</p>	<p>① 研究会や研修会を授業改善に結びつけることができたか。</p> <p>② 学力向上に向けた組織的な取組はできたか。また、生徒のニーズにあった内容により目的を十分に果たすことができたか。</p> <p>③ 「特別クラス」が生徒の第一志望の進路実現に結びついたか。当初の目的に沿った運営ができたか。</p> <p>④ 模擬試験の結果分析をその後の指導にいかすことができたか。生徒・保護者との情報の共有化により、有効な進路指導が実現できたか。</p> <p>⑤ 生徒の思考力・判断力・表現力の向上につながる試験問題が作成できたか。</p>

<p>《キャリア教育》 〈自己探求〉をすすめ〈自己実現〉を図る</p> <p>グローバル社会で活躍する人材を育成するために自己を見つめ将来を真摯に考える姿勢を持たせるとともに探究的な学びを重視したキャリア教育を推進する。</p>	<p>① 大学入試を意識し3年間を見据えた進路指導計画をさらに改善するとともに、職員の進路指導のスキルと指導力の向上を図る。</p> <p>② 「総合的な学習の時間」をはじめとする教育活動で生徒のキャリア意識を高める。</p> <p>③ 〈自己探求〉を進める本校独自の教育システム「横高アカデミア」等のプログラムをさらに充実したものにする。</p>	<p>① 3年間を見据えた進路指導計画をさらに改善できたか。職員の進路指導のスキルと指導力の向上が図れたか。</p> <p>② キャリア意識向上に向けて生徒が意欲的に取り組んだか。また「横高仕事ナビ」等に多くの生徒の参加を促せたか。</p> <p>③ 「横高アカデミア」や新入生宿泊研修等、〈自己探求〉プログラムにさまざまな工夫を加えられたか。効果があったか。</p>
<p>《地域等連携》 地域を代表する伝統校である本校に対する県民の教育ニーズに応える学校づくりを行う</p> <p>本校の教育活動を積極的に情報発信することにより保護者や中学校、地域等との連携を深め、信頼される学校づくりをめざす。</p>	<p>① 保護者や同窓会などの関係団体及び地域の意見や要望の集約・分析に積極的に取り組み、信頼されニーズに的確に応える学校づくりを推進する。</p> <p>② 学校の特色や様々な教育活動の実践を地域に発信するために、中学生と保護者ならびに中学校教育関係者を対象とした質の高い学校説明会や体験授業などを実施するとともに、常に誠意をもって対応する。</p>	<p>① 情報交換や県民のニーズを掌握する場を設定し、信頼される学校づくりを進めることができたか。</p> <p>② HPによる様々な情報の発信、学校案内の記載情報の精選、学校説明会の内容の充実など、広報活動をより効果的に推進できたか。また、学校説明会、体験授業、体験部活動、学校へ行こう週間など一連の広報活動をより機能的に実施することで、参加者の人数増と満足度の向上を図れたか。</p>
<p>《学校運営・学校管理》 学校運営の効率的改善と安全で安心な教育環境の整備に努める</p> <p>事故・不祥事防止及び防災意識の向上を図る取組を進め、信頼される学校づくりをめざす。</p>	<p>① 法令遵守と人権尊重に根ざす適切な業務遂行に向けての研修を行い、事故・不祥事を未然に防止する。</p> <p>② 職員の防災に対する意識を高めるとともに、災害時を想定した具体的な対応の確認等、組織的な取組を進める。</p>	<p>① 組織的な取組により事故・不祥事を起こさない体制づくりはできたか。</p> <p>② 防災対応マニュアルに基づき、災害時に対応すべき職員の役割を確認できたか。また、災害時に必要な備品等の確認ができたか。</p>
<p>＜学校教育計画における教育目標＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊かな情操と高い教養に根ざす横須賀高校生としての矜持を持たせる。 ○自己探求力・自己創造力を育成し、個々の生徒のもつ優れた能力を引き出す。 ○生徒に自己実現に向けた課題解決に対する強固な意志と不屈の精神を育成する。 ○豊かな心と健やかな身体を育む。 ○コミュニケーション能力を育み、豊かな人間性と社会性を涵養する。 		